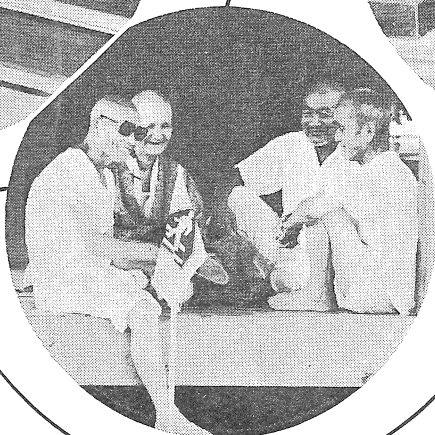
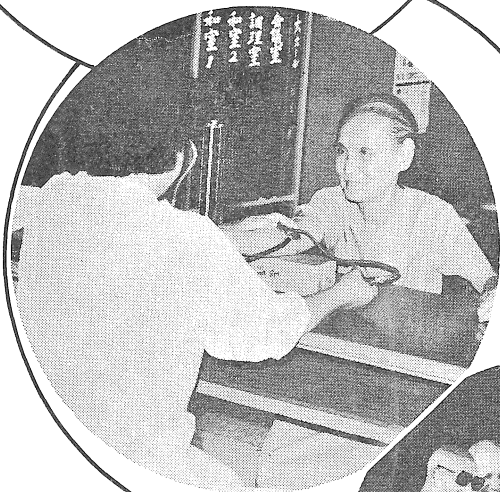
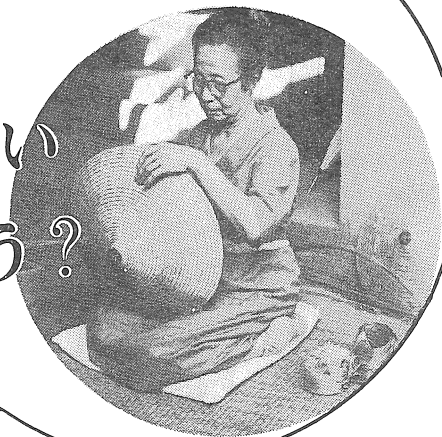


広報 **ながはま** 9月号

老人の生きがい
ってなんだろう？



9月15日 敬老の日

老人福祉週間 9月15～21日



商工青年部オバケ大ハッスル

はいる前は張り切ってニコニコのボク。
「ほんとにはいる？」「うん」「こわいゾー!!」「いい、はいる」……。いよいよ入場順番の到来。門をくぐると、ささポーポーのおばけ屋敷。次々と飛び出すオバケたちに、ニコニコ顔はどこやら。これはとてもない所へ来たもんだとばかりに、たちまち恐怖の顔面、着物が破れそうなくらいしがみついてギャーギャーワー。
やっこの思いで出口へ出たときはもう、だんまり、しんみり。これは八月二日三日、長浜町商工青年部が主催した「オバケ屋敷大会」の一コマ。
三年前ほどではないが、ことしも好評。夏の観光行事に花を添えた。
それにしてもこのオバケ屋敷、なんといっても準備が大変。部員二十五人が総出で夏盛りの暑い日に一週間かかりの大しごと。さらに当日は当日でオバケさんは暑さと砂ぼこりの中で約千五百人の入場者相手に大奮闘。といって収益はほとんどイネイネとか。
観覧の私たちは「来年も」といいたいのが、三年前ほど入場者がなかったせいか、部員の表情は渋い。ともかく、ご苦労さん。
〔写真は、長浜の加藤久志さんふんする「生首オバケ」〕

読者登壇

2人にちは

▽：私は老人相談員をおこせつがっています。一時は不安もありましたが、民生委員さんのもとで働くことで、日がたつにつれて、内容もわかりやすく訪問いたしております。
▽：一人暮らしの方は寂しいことが多いのか、毎月の訪問を待ちに待っている世間話や過去の経験や苦労話などをなさいます。また次回の訪問が少しでも遅れると電話をくださって心配してくださいます。
▽：社会福祉行政が進歩するにつれ、老人

やさしいことば かけ合おう



渡辺 サツミ
(71歳)
(柴・農業)

福祉も良くなり、老齢年金、医療施設も向上して、本当に有難いと思いますが、世の中が進むにつれて人間関係もますます複雑になり、愛情に乏しく、老人は軽視される場合もあるのではないかと思うこともあります。
（長浜町老人家庭相談員）

▽：愛情なき社会は、決して幸福ではございせん。お互いみんながいたわり合いい、愛情のある社会こそ本当の幸福があるのではないでしようか。余生の短かい老人でございます。みなさん朝に夕に愛情もつたやさしいお言葉をおかけくださることこそ、千金にもまさるたまものかと存じます。
▽：私達は一日一日が楽しく、心豊かに暮せることを希望し、人それぞれに趣味を生かし、生きがいのある老人生活を送ってくださることを願ってやみません。

国民年金

未納保険料の納付

受付ことしいっぱい

国民年金保険料の未納分の納付を今年いっぱい限り受付けることになりました。

国民年金は、特年金の「十年年金」と「五年年金」の支給がすでに始まっています。

十年年金は十七万四千五百五十円（月額一万四千五百十二円）、また五年年金は十一万一千四百五十六円（月額九千二百八十八円）が受給者に支払われています。

二十五年納付の本来の「老齢年金」は三十三万九千六百円（月額二万八千三百円）になりました。

長い期間、保険料を納めた苦勞が実って、このように多額の年金を受けられることになったのです。しかし、国民年金の保険料は、たとえ五年、十年と納め続けていても、ある時期の保険料を納め忘れて二年を過ぎると納めたくても

新農業委員決まる

再任 12 新人 5

昭和五十年七月二十日から昭和五十三年七月十九日までの三年間を担当する長浜町農業委員に次の方々が決まりました。

中上芳則（黒田・再） 松岡寛一（衛生・再） 増田典一郎（衛生・新） 石山豊（出海・再） 二宮邦（豊茂・再） 藤田栄一（下須戒・再） 久井貞治郎（大越・再） 宮本数美（戒川・再） 徳山幸男（柴・新） 鎌田賢一（沖浦・再） 以上は公選委員。二宮重憲（穂積・新） 畑山鶴夫（出海・新） 以上は農協、農業共済組合推せん委員。東豊（白滝・再） 小西豊己（豊茂・再） 山下清雄（上老松・再） 津田忠士（今坊・再） 石田政雄（須沢・新） 以上は議会推せん委員。

会長に東豊氏

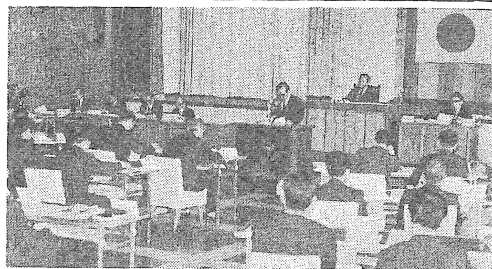
新しく決まった農業委員の初会が七月二十六日長浜町体育館で開かれ、会長に東豊氏、会長代理に小西豊己氏が決まりました。

納めることができせん

ところで、国民年金の「老齢年金」は、十年年金や五年年金を除いては、建前として、その人が六十歳になるまでに二十五年度の保険料を納めなければなりません。もし未納分があれば、わずかな年数不足のために、せっかくの年金を受けられなくなってしまう。

そこで、とくにこういう人をなくすため、特例として、今年十二月の末日を最終期限として、過去の納めていない保険料を納めることができます。

くわしくは役場国民年金係へ。



議会 第2回定例会

長浜町議会第二回定例会が七月二十五日町体育館で開かれ、上程された十議案がいずれも原案通り可決されました。

また一般質問も行われ、提正和、新盛己、山本薫、平井豊秋、西宮正幸の五氏が質問に立ち、十四件の質問を行いました。可決されたこと、一般質問（二ページ）のおもなものの内容は次の通り。

陽だまりの部屋 整備費など補正

一般会計

一般会計予算に五千二百二十八万円が補正され、当予算総額は十八億六千五百五十五万五千円となりました。

今回の補正予算のおもな使いみちは次の通り。

長浜小学校建設用地購入費二十万円。古畑農道（柴）、上老松農道新設事業費および惣瀬排水路改良事業費五百二十一万円。町道尾坂線（出海）改良費三百八十四万五千円。現年度農業施設災害復旧費（農道山神坊線（柴）ほか六か所）七百万円。現年度公共土木施設災害復旧費（町道都梅線（柴）ほか五か所）三百八十八万九千円。農道新設および舗装負担金二百六十万円。白滝小学校運動場照明施設設置費二百五十万円。大和、豊茂、戒川の各公民館に設置する陽だまりの部屋用備品購入費百四十

七万六千円。観光施設整備補助金百二十七万一千円。

高齢者年金 四千円に

長浜町高齢者年金条例の一部が改正され、これまで年三千円だった高齢者年金が千円アップされ、年四千円になりました。毎年敬老の日に支給。

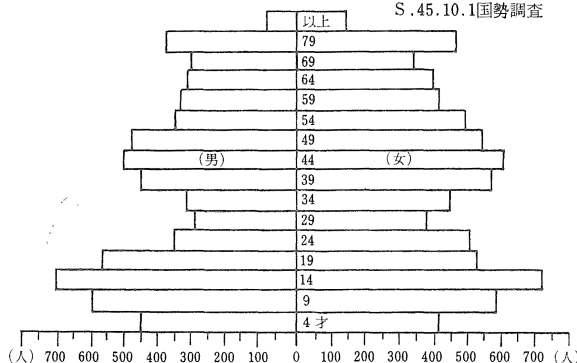
簡水特別会計を 設置

榎谷地区施設に724万円

簡易水道事業は、これまではおよそ一般会計で運営していましたが、より円滑な運営と経理の適正をはかるため、新たに「長浜町簡易水道事業特別会計条例」が設けられ、四月一日にさかのぼって適用されることになりました。

また、この当初予算も可決、歳入歳出予算総額は一千三百三十一万三千円。おもな使いみちは、榎谷

長浜町の人口構成
S.45.10.1国勢調査



国勢調査に 伺います

きたる十月一日現在で全国にっせいに国勢調査が行われます。

国勢調査は、わが国に住んでいるすべての人を対象に行う、基本的な人口調査を中心とする大がかりな調査で、その結果は行政面ほか広範囲にわたって利用される重要な調査です。

大正九年の第一回調査以来五年ごとに行われていたもので、今回の調査は十二回目になります。

今回の調査も、みなさんのご協力により、これまで以上に立派な成果が得られますよう、調査員が伺いました節は、格別のご理解とご協力をお願いします。

昭和50年国勢調査・愛媛県人口懸賞募集中!!
しめ切り 10月1日 (当日消印有効)

①応募点数=1人1点②応募要領=官製はがきで右の通り③賞状および賞金(品)あり(例=1等30,000円)④応募先=松山市一番町・愛媛県企画調整部統計調査課人口懸賞募集係(郵便番号790)⑤当選発表=50年11月中旬に本人に通知、報道機関で発表⑥参考=35年 1,500,687人・40年 1,446,384人・45年 1,418,124人。

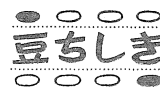
(応募はがき裏面)

- 1 昭和50年10月1日の愛媛県の人 〇〇〇〇〇〇人
- 2 住 所 〇〇〇〇〇〇
- 3 ふりがな氏 名 〇 〇 〇 〇
- 4 職 業 〇 〇 (在学生は〇〇学校〇年〇組)
- 5 年 齢 〇〇歳

寿命を伸ばす家は補修で

建てっぱなしの家とこまめな補修をした家とでは、耐用年数が3分の1以上違います。

とくにポ水まわり。土台の水はけは、季節ごとのチェックが必要です。雨もりは屋根のいたみのほか、サッシまわりの点検・防水も大切です。



障害をこえて結ぼう人と職
9月は心身障害者雇用促進運動月間です

事業者のみなさん心身障害者に愛の手を…。
…大洲公共職業安定所

町議会・一般質問

今議会の一般質問では、堤正和、新盛己、山本薫、平井豊秋、西宮正幸の五氏が質問を行いました。

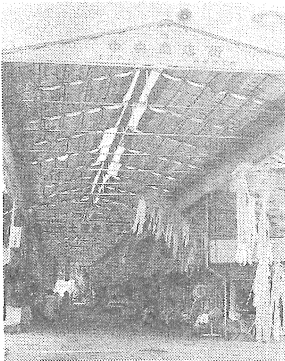
町財政の今後の見通しは……

堤議員：自主財源もなく交付金で町政を進めている現状を考えると複雑だ。今後の町財政の見通しとしての対策、心構えは……。またこれによる当初の事業計画などに支障はないか。

町長：地方財政の硬直化は正に對しては現在、国をあげて対策を立てているが、今すぐに立直れるような特効薬的なものはない。しかし本年度当初に組んでいるものについては財政措置の見通しがついたので損傷なく実施できる。あとのものについては今のところ、収入財源の増加がみられないので節約をし、できる限り生活福祉に影響しないよう努力していきたい。

商工業者対策はどのように

堤議員：国策の総需要抑制を受けて長浜町もその影響を受けているが、二次開発に希望と期待をも



町内商工業も不況対策が望まれている

どうするダンブ公害



ダンブ公害の苦情は再三出ている

新議員：沖浦・小浦間のダンブ通行が標識通りに行われず、住宅への振動がひどい。また長浜駅前通りも砂利満載のダンブが砂利を落としホコリとなって付近の住民から苦情がでている。このような現状に町はどのような考えを持っているか。

町長：世界的な経済情勢の変化による不況の波で、町単独では解決できない。しかし国、県の方針にそって公共事業の早期着工、その他の波及効果を上げるように力を注いでいる。また融資対策は運転資金八十万円、設備資金百万円の枠を構えている。この不況が極端に回復するとは考えられないので経営者においても経営の診断、体質改善の努力をお願いしたい。

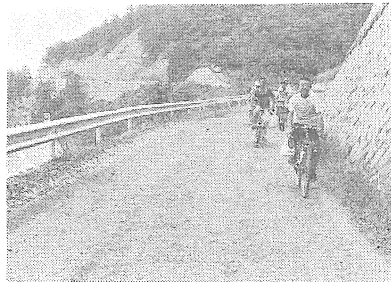
納税報償金は有効活用を

新議員：報償金が納税額に応じて還付されること、完納という事実に対して税額の何%かの支給があるという見解が不統一である。かりに教員、従業員が納税組合をつかって報償金を再び受けられる可能性があるかどうか。いずれにせよ、報償金はどういう趣旨で出され、金額や戸数に関係するのか。また区内での用途についても有効に活用できるよう指導すべきではないか……

町長：①まず交付は納税成績の優良な納税組合に交付するもので納税組合単位の納税額に対し一定の率で交付している。個人別に明細はつけていない②組合内部つまり各区の使途に対しては自主性に任せており、町はまったく関与しておらず、また関与すべきではないと考えている③特別徴収について、給与所得者については給与の支払いする者が給与から徴収することになっており、納税義務者個人の意思で徴収方法の選択ができないことになっている④納税組合

の指導は毎年一回、地区別に納税組合長会議を開いて納税思想の普及、徹底をはかり、円滑な運営を進めている。

松笠地区の道路舗装を早く



早期舗装が望まれている松笠付近国道378号線

山本議員：国道三七八号線松笠付近は未舗装のまま砂ボコリもひどく、自転車通勤通学している町民には気の毒で危険性もある。五月には簡易舗装が完成する予定だったと思うが、早急に改良整備を望む。

町長：この問題については関連町村とも連携して正式ではないが「国道の早期改良整備促進協議会」のような組織を設け、今後、関係省庁へ強く働きかけていくと現在合議中である。また、これに関連する松笠付近の舗装については五十一年度に完全に実施することなので、さらにホコリ止め工事などを強く要望、土木事務所で検討していくとの返答をもらっている。

町道、農林道の舗装整備を

山本議員：町道に新しく十一路線が認定されたが、舗装はいつになるかわからない。せっかく改良されたも早期に舗装されなければ路盤損傷などで、さらに予算が重なる。このようにムダな支出がないよう農林道も合わせて早期に実施する計画はないか。

町長：町道、農林道の整備計画は関連地域の住民の要望に応じて順次、開設設工事を進めてきたが一番問題になるのはご指摘のように入今後どのように維持管理していくかである。したがって町道に昨年十一路線編入したが、それらを含めた舗装計画を単年度では無理なので、五カ年間に実施していくよう計画を進めている。また農林道の維持管理についても町道と合わせて統一した管理体制を敷く方向で、現在、農水課で長浜町にふさわしい体制はどうあるべきかという草案を作成しつつある。これができた段階で、それぞれの関係地域と協議し統一した方向でやっていきたい。

沖浦漁港建設の進捗状況は

山本議員：沖浦漁港建設は五十一年度はどれくらいの予算で、どの程度の事業が何月ごろに発注され当初の計画通り五カ年計画で実施が可能か。これに伴う海水浴場の漁業権、駐車場用地の問題など現況はどうなっているか。

町長：総需要抑制下で公共事業の制約を受けているのが実情である。昨年度一千五百万円で出発したが、今年度はまだ指定がきていないが、起債枠の認定は一千八百万円となっている。建設期間はい



長浜支署に配置される消防車(右)と救急車



長浜支署になる森林組合事務所

10月1日から火災通報と救急車要請は、広域消防事務組合長浜支署(森林組合事務所あと)へしてください。

電話は有線・公社とも 119番

{一般事務は(有) 22941
(公)2-0154}

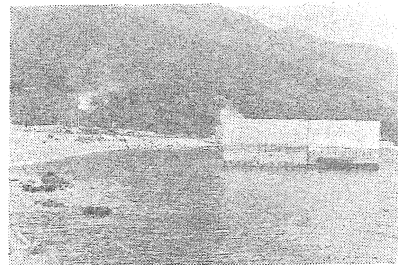
広域消防署が10月1日からスタートするのにともない上記のようになります。

町議会・一般質問

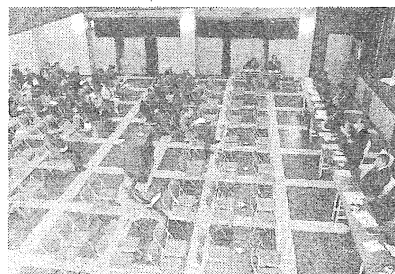
行政連絡会はどうなる

平井議員：これまで春秋二回開かれていた行政連絡会も今年の春は開かれなかった。町民のためにもこういう会は決してマイナスになるものではない。せめて、年に一回ぐらいは町民のナマの声を聞

ろいような要因が重なり、延びるのではないかと予測している。一方海水浴場の整備は漁港区域の規制区域などもあるので、これらを除いた区域に今年度も海水浴施設を整備してきている。こういうことから最終的には漁港完成と合わせて自然を生かした海水浴場の整備をはかっていきたい。



総需要抑制の影響で建設期間が延びることが予測される沖浦漁港建設現場(右のブロックは49年度工事分)

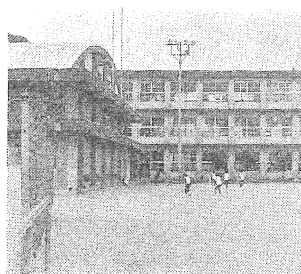


出席が悪いことから開催方法のあり方が検討されている行政連絡会

いてほしい。町長：町行政を進めていく基本的なものは広く住民の声を聞き、反面、町の仕事、施策を正しく伝え理解してもらおう、いわゆる「広報広聴」活動を完全に進めていくことだと考えており、連絡会の意義も認めている。しかし従来の持ち方は多少マンネリ化になり始め、そこで新しい感覚を盛り込み、各層の声をどのようにして拾うか、また広報活動はどのような方法が最良か検討してきた。その結果、春は「広報ながはま」を中心に有線放送や区長会などの会合を通じて周知し理解してもらおうとともに広聴活動の秋は職業別、年齢別などを踏まえて大いの人々の声を聞くよう

統合した長中について

平井議員：統合した長浜中学校は校舎や設備は立派だが、何か欠けていることが起こるといっている意味で影響が生じてくる。少な



長中。さらに充実を

くとも精神的に充実し、そして名実ともに統合してよかったと喜べる学校をめざすべきではないか。教育長：「知識や技術の修得」だけで人間はつくれるものではないと理解している。教育は「人をつくる」仕事で、自然、人間、社会、こういったものをきちんと押えていく中に教育があると考えている。教育委員会では四十三年に

二次開発の朗報はないか

西宮議員：総需要抑制下の二次開発はストップを余儀なくされている状態だが、最近では明るい話題もない。町民の大半がこれに対する朗報を待っているが、町はどのような考えを持っているか。町長：今のところ、ご指摘のような明るいニュースはない。しかし二次開発についての基本方針はまったく変えていない。したがって、常に関係機関との接触を続けており、少しでも好転するように今後も努力していく。

町民の広場の改良計画は

西宮議員：長浜大橋下の町民の広場は雨が降ると排水が不完全なため水たまりができ、利用した車



砂地の上への盛土のため雨の日など使用すると路面が変化しやすい町民の広場

町長：このことについては、たびたび指摘があり、そのつど改善をはかっているが、場所が砂地なので土を入れて固めても雨のあと使用されると路面が変化しやすくなる。傾斜をつけて水たまりなどできないよう進めているが、どうしても提防寄り半分が多く使用され、迷惑をおかけしている。早急に整備していきたい。

社協のしごと

「毎年、会費（現在百円）だけはきちんと納めているけど、社会福祉協議会って、いったいどんなしごとをしているの？」といった声をよく耳にします。

そこで、社会福祉協議会（略して社協）のしごとのあらましをご紹介します。

しごとの目的：社会福祉の増進をはかり、恵まれない人や弱い立場の人もみな平等に、しあわせに生活できるように、ということ。

しごとの種類：目的にそって、長浜町社協では現在、おおむね下のような活動や事業を行っています。

組織：社会福祉法人です。

役員：団体の代表者や学識経験者などからなる三十五人の評議員を置き、このうちから理事十五人、監事二人を選任。また、会長一人、副会長二人は十五人の理事から互選されることになっています。



久保七郎会長

事務局：役場住民課内に置いています。局員は次の通り。

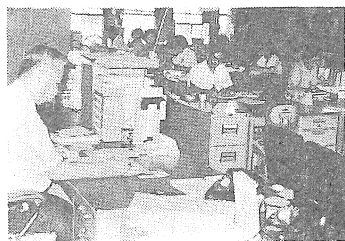
事務局長 日田用生（住民課長）
福祉活動専門員 石内義盛、事務員 橋本初子、ホームヘルパー 武智久子、三井虎子、谷口町江、泉田松子。

事業計画や予算：総会を開き決定します。予算は国庫補助金、県費補助金、町の一般会計補助金および、共同募金配分金のほか皆さんからの会費などでまかなわれています。

社会福祉活動をより盛り上げるため、年一回社会福祉大会を開くほか、新しい事業や予算を決めるため総会を開いています。



△共同募金事業に協力しています



△社会福祉事業についての調査、研究を行い企画を立てます。
また、他の機関や団体との連絡調整をはかり社会福祉活動の推進につとめています。

社協のしごと

老人の孤独化を防ぐため、毎月一回「敬老の家」を行い、老人同士の交流をはかり、楽しく過す一日を設けています



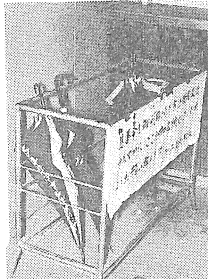
貸付用儀 葬祭壇貸付

△低所得世帯を対象に貸葬具を設置、貸出し管理をしています。



△寝たきり老人や一人暮らしの老人、身心障害者のためにホームヘルパーを置き、身の回りの世話や相談に応じています。ヘルパーは現在四人。

△みなさんに少しでも明るい生活をおくっていただくため、毎月十日二十日、三十日に「心配ごと相談所」を開いています。



△福祉率の管理をしています。（最近、借りたまま返さない方が多く困っています）



△老人クラブの育成、老人学級の開催、そのほか研修会や講習会などを開き、社会福祉の普及につとめています。

まごころ 銀行

△みなさんからお寄せいただいた寄付を管理し、社会福祉事業に役立てています。



「みんなで記念写真をパチリ。いい思い出になりました」

まず第一会場に到着し、陶芸の町としても名高い砥部町。私自身無趣味でも製造過程を見ていると

五月二日、快晴、絶好の行楽日より。マイクロバスで出発。途中車の窓から若葉の成長に活気を感じず。いくつもの町並みを越え、窓越しにみる山藤の満開が美しく印象に残った。



『楽しかった
松山旅行』
… 二 宮 又 晃

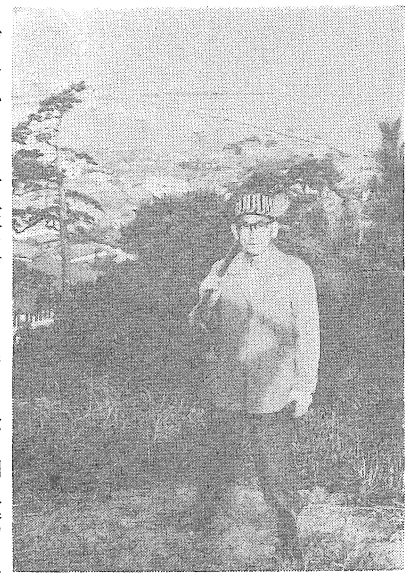
統計

生徒と先生の割合

小学校=14人に1人

中学校=18人に1人





「農作業はなかなかいい運動」とすがすがしい朝の空気の中で作業に息入れる熊野さん

始めてからもう十二年。雨の日以外は欠かさないという。

「昔は胃腸がとくに弱くて、サイダーを少し飲んで下痢するくらい

でしたが、朝の運動を始めてからは食事はモリモリ、何を食べてもおいしい。酒は晩酌を三合ずつやるが快調そのもの」というように、朝の運動散歩を始めたきっかけは弱い体質を何とかしたいという願

ホホー！！

「五年前、老人学級に行って寝たきり老人の話を聞いたが、話だけでは納得がゆかず、自分の目で確かめないと気がすまなかった。そして寝たきり老人の家を回っ

私の趣味は「パチリ」

写真入り
日記も 日野朝美さん (75歳)

「五年前、老人学級に行って寝たきり老人の話を聞いたが、話だけでは納得がゆかず、自分の目で確かめないと気がすまなかった。そして寝たきり老人の家を回っ

友人の写真、訪問地や旅先の風景写真などバラエティに富んだ記録写真が文章の間にはられてある。「文章では表わせないことも、写真があれば便利です。字がもつとスラスラ書けたら本々にしたと思うんじやが、誰かお願いで

いからだ。

最初は山登りということで約十五分か二十分くらいで行って帰れるコースから始め、しだいに距離を伸ばして一時は上老松の大根山までを往復していたそうだが、現在住吉公園が目的。距離が短いだけに、ただ走ったり歩いたりするのは何かの足りない

早朝の運動散歩12年

虚弱体質も
ふつとぶ 熊野熊雄さん (71歳)

と今では公園の上の畑を分けてもらい、ミカンをはじめナス、キュウリ、トマト、トウモロコシなど季節の野菜やくだものづくりの農作業を加えるなど自分なりに工夫、朝の散歩をより充実、エンジョイ

んは、どう見ても六十歳代の感じ。夏季なら五時、冬季なら六時に起床、愛犬とかけ出し遅くとも七時半までは帰ってくる。住吉公園への運動散歩は、熊野さんのほかに五、六人の姿が見られる。あなたも、いかがですか。

話されるが、どうしてなかなかの達筆。

訓練師である日野さん。趣味も若い話すことも新しい。

「国会討論会も聞いてます。ヤレ老人福祉だ老人福祉だとお祭りさわぎをするが、このようでは一生懸命頑張っている若いもの立

「先日、敬老の家で老人ホームへ行ったが、まるで龍宮城、ホームはどちらがなぐさめられたのかわからなくなりました」と元気そうな笑顔で話す。



これまでに撮った写真はごろんの通り。愛用のカメラを手に元気はつらつの日野さん

表彰***

森川さんら17人

献血功労で

次の方々は、献血運動推進に功労があったことにより、愛媛県知事から感謝状を受けました。(カツ内は住所と献血回数)

- 森川純行 (白滝・21) 岸本才市 (長浜・11) 橋本睦子 (長浜・10) 山口ミツ子 (出海・10) 宇都田吉幸 (豊茂・10) 松田吉幸 (豊茂・10) 田淵君代 (長浜・6) 次家利子 (長浜・6) 増田公介 (豊茂・6) 矢野元幸夫 (長浜・5) 稲田好治 (長浜・5) 高田美香 (櫛生・5) 木村金嘉 (出海・5) 大本春明 (豊茂・5) 松本順一 (豊茂・5) 上田節呼 (白滝・5) 木下哲 (白滝・5)。

とても楽しかった。また、次の会場、大山寺は霊場札所とあって参詣人はさすがに多く、寺の境内は人の足跡でギッシリ。

参拝のあと昼食をとり、最後に待望のサーカス会場に到着。スリルとユーモア、あいさつに富む沢山の演技に楽しいひとときを過ごす。観客を満足させるために訓練に調教に大変だ。

演技に魅せられ最後まで観覧して帰路につく。

白山園は良き所だ、ありがた施設に感謝しよう。

「マイホームと かえってくる税金」

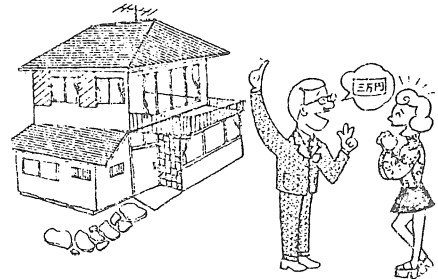
自分で住むための住宅を新築したり、新築住宅を買ったとき、次の要件にあった場合には、居住した年から三年間住宅取得控除として、税金がかえってきます。

住宅取得控除を受けるには――

昭和四十七年一月一日から昭和五十二年十二月三十一日までの間に、床面積百六十五平方メートル以下（昭和四十八年以前に取得したものは百二十平方メートル以下）の居住用住宅の新築工事に着手または新築住宅を購入し、完成後または購入後六か月以内に入居して控除を受ける年の十二月三十一日まで引き続き居住していることが必要です。

控除される税額――

取得した住宅の床面積三、三平方メートル当り千円



下)の居住用住宅の新築工事に着手または新築住宅を購入し、完成後または購入後六か月以内に入居して控除を受ける年の十二月三十一日まで引き続き居住していることが必要です。

寄付

○ 出海保育所保護者の会：放送設備一式（四万一千六百円）を出海保育所へ



水道メーターは、いつも見やすく、きれいにしておきましょう。お宅の水の使用量は正確にメーターに記録されています。メーターの検針には、地域ごとに検針の基準日を決めて検針員が伺い、使用量をお知らせします。

どのため検針できないとき。検針を能率よくするため次のような点についてご協力ください。

①メーターボックスの上に物を置かないでください。②大はメーターボックスから離してつないでおいてください。③家の増改築などでメーターが床下や屋内になる場合は、屋外の検針しやすい場所に移しますので、役場水道課または指定の水道業者にお知らせください。



結婚

7月長浜町役場
届出分(敬称略)

住所 氏名 婚姻届時年齢

松山市 城戸美智子 (二二)

住所 氏名 死亡時年齢

長浜市 菊池トモヨ (七七)

おめでとう

7月届出分(敬称略)

住所 保護者氏名 続柄 児名

長浜市 馬場 正義 長女 恵子

編集後記

日暮は残暑が厳しいようですが、でも、ずい分しのぎやすくなりましたね。

お年寄りのみなさんも、からだがだいぶ楽になられたことでしょう。ほんとに暑かったですね。

さて、そこで本紙九月号をお届けします。今月号はお年寄りのみなさんにできるだけと思い登壇していただきました。目の薄くなっていた方は若い人に読んで聞かせてもらってくださいね。

ところで、激動する社会の中で「福祉」といって「老人」と解釈されるほど老人福祉が叫ばれたおかげで物的にはかなりの向上が見られます。しかし反面、精神面については、と申しますと……。

これからの老人福祉のテーマは「老人に生きがい」です。表紙を見つめながら、あなたも考え見つけ出してください。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう。



	8月1日現在	前月との比較
人口	13,801人 (男 6,539人 女 7,262人)	25人減 (14人減 11人減)
世帯数	3,941世帯	12世帯減